

各支部・関係団体の長 様

青森県剣道連盟

会長 増田 知幸

(公印省略)

**第17回青麗杯青森県女子剣道選手権大会・第62回全日本女子剣道選手権大会青森県予選会の開催について (案内)**

上記大会を開催しますので管下関係者の皆様にご周知くださるようご案内申し上げます。

記

- 1 日 時 令和5年6月11日(日) 13時30分受付 14時00分開会式
- 2 場 所 青森県武道館 剣道場(弘前市豊田二丁目3)
- 3 参加資格・所属県・年齢基準
  - (1) 青森県剣道連盟会員であること。この大会に出場するためだけのわか会員ではなく、各支部長が責任を持てる者。
  - (2) 予選会の出場回数は1回とし、青森県外の予選会に出場した者はこの大会への出場はできない。
  - (3) 令和5年4月1日を基準とし、平成17年4月1日以前に生まれた満18歳以上で段位の制限はない。
- 4 試合方法
  - (1) 全日本剣道連盟試合・審判規則・同細則、コロナ下暫定的試合・審判方法による。
  - (2) 個人トーナメント方式で行う。ただし、申込人数によってはリーグ戦に変えて行う。
  - (3) 試合は、5分3本勝負、勝敗が決しない場合は延長戦、1本勝負を3分ずつ区切り、延長3回の後に2分の休息を取る。さらに延長3回行っても勝敗が決しない場合は、4分間の休憩時間を取る。その後延長3回目の休息と6回目の休憩を繰り返しながら、勝敗が決するまで行う。ただし、リーグ戦の場合は、5分3本勝負引き分けとし、勝ち点2点、引き分け1点の①合計得点順、②勝者数、③取得総本数の順で順位を決定する。  
それでも順位が決定しない時は、上位2名により4分1本勝負、延長は時間を区切らず勝敗が決するまで、3名の時は、再度4分3本勝負のリーグ戦を行う。
- 5 参加料・申し込み
  - (1) 参加料 一人 2,500円(国体協力金500円を含む) 当日受付で徴収する。
  - (2) 申し込み 5月31日までに事務局鶴谷へ、郵送かメールで申し込むこと。  
〒038-0059 青森市油川字中道19-6 鶴谷直樹 宛  
電話 090-9533-1568 MAIL [aomorikenkendo@ymail.ne.jp](mailto:aomorikenkendo@ymail.ne.jp)
- 6 体調管理及び新型コロナウイルス感染予防
  - (1) 37.5度以上ある者は、入館及び大会参加もできない。
  - (2) 試合者は、マウスシールドを装着し、面マスクの着用を推奨する。
  - (3) スポーツ障害保険等への加入など、安全対策を講じること。
- 7 その他
  - (1) 剣道具・竹刀
    - ①竹刀検量を受けること。特に、先革・ちくとう部分の計測、中結びを点検しておくこと。
    - ②面は肩関節を保護する長さであること。面紐の長さは40センチ以下であること。
    - ③小手は前腕部の2分の1以上を保護する長さであること。えぐりは2.5センチ以下であること。
    - ④剣道着は肘関節を保護する長さであること。
  - (2) 女子高校生で出場する選手の竹刀基準は、成年女子と同じでなければならない。

第17回青麗杯青森県女子剣道選手権大会・第62回全日本女子剣道選手権大会青森県予選会申込書  
 申込期日 令和5年 月 日

種目		年齢	生年月日
□青麗杯		歳	昭和 平成 _____年 月 日生まれ
称号・段位	ふりがな 氏名		勤務先(所属)
士 段			

第17回青麗杯青森県女子剣道選手権大会・第62回全日本女子剣道選手権大会青森県予選会申込書  
 申込期日 令和5年 月 日

種目		年齢	生年月日
□青麗杯		歳	昭和 平成 _____年 月 日生まれ
称号・段位	ふりがな 氏名		勤務先(所属)
士 段			

第17回青麗杯青森県女子剣道選手権大会・第62回全日本女子剣道選手権大会青森県予選会申込書  
 申込期日 令和5年 月 日

種目		年齢	生年月日
□青麗杯		歳	昭和 平成 _____年 月 日生まれ
称号・段位	ふりがな 氏名		勤務先(所属)
士 段			